

この「防災都市こうとう そなエールギフト」では、防災に関する様々なチェックポイントや、地震・災害発生時のタイムラインごとに気をつけるべき防災ポイントや情報をご紹介します、万が一に必要な防災用品や日頃から揃えておきたい防災用品を掲載しています。



防災用品は自由な組み合わせで
お申し込みいただけます。



防災用品は、申込番号の左側にあるPOINTアイコンの合計5000ポイントまで組み合わせ、**WEB**または同封の**専用ハガキ**よりお申し込みいただけます。それぞれのライフスタイルに合った防災用品をぜひ、この機会に見直し、お申し込みください。

お申し込みいただいた防災用品は

**令和5年11月から令和6年3月までのあいだに
各ご家庭に配送予定です。**

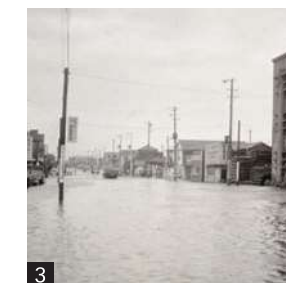
※防災用品がご用意でき次第、順次配送いたします。

関東大震災から 100年

江東区の成り立ち

〈写真〉

- 1 関東大震災(深川地区)
- 2 昭和33年台風第11号四ツ目通り
- 3 昭和33年台風第11号三ツ目通り
- 4 液状化現象(新木場)
- 5 火災
- 6 洪水



●1923(大正12)
関東大震災

深川区は区域の85%、世帯の92.7%を焼失する大きな被害

●1947(昭和22) カスリーン台風

●1948(昭和23) アイオン台風

●1949(昭和24) キティ台風

●1958(昭和33) 台風第11号
狩野川台風

●1981(昭和56) 台風第24号

●1993(平成5) 台風第11号

●1999(平成11) 集中豪雨

●2000(平成12) 集中豪雨

●2004(平成16) 台風第22号
台風第23号

●2007(平成19) 集中豪雨

●2010(平成22) 集中豪雨

●2011(平成23) 東日本大震災
集中豪雨

●2013(平成25) 台風第26号

●2014(平成26) 集中豪雨

●2016(平成28) 集中豪雨

江東区の成り立ち

江東区は埋め立ての歴史とともに発展をしてきました。江戸時代から現在に至るまで、江東区がどのように変化してきたか、コトミちゃんと一緒に見てみましょう。



保護者の皆様へ

記載内容が難しいため、お子さまと一緒にご覧いただき、ご説明いただければ幸いです。

1590 ～

1804 ～

1923 ～

1946 ～

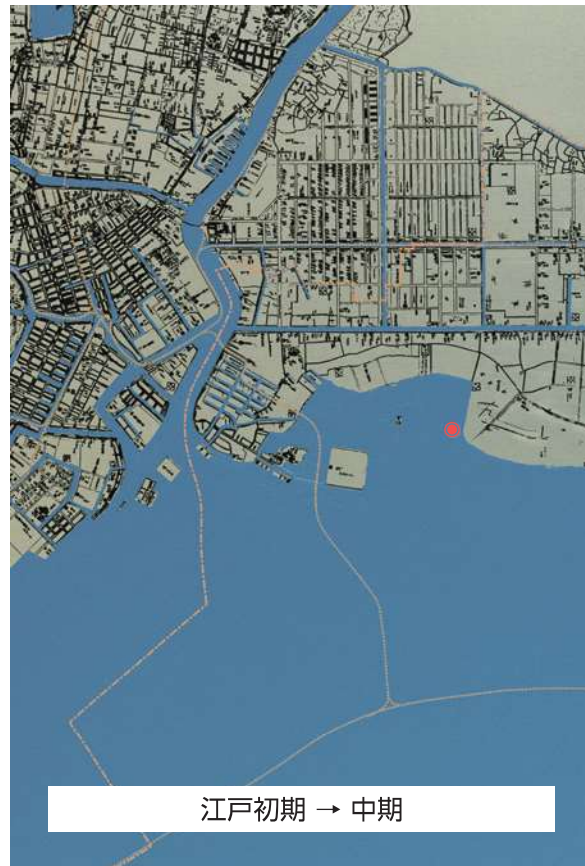
Chapter

01

江戸初期～中期

もともと江東区は、利根川や荒川が上流から運んでくる大量の土砂の堆積によってできました。

“島”とつく地名の多い、
水辺のまちなんだね！



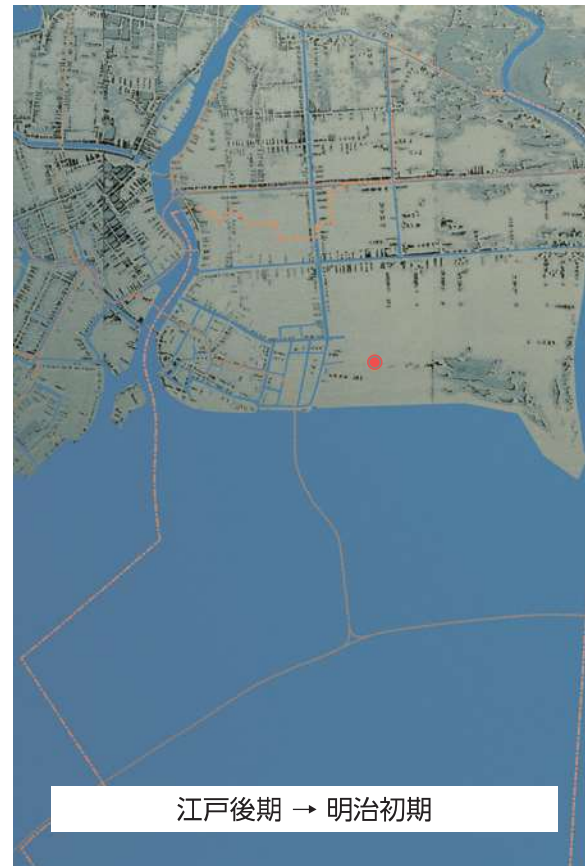
江戸初期 → 中期

Chapter

02

江戸後期～明治初期

地図の赤い点は、今の江東区役所がある場所です。
区役所は、なんと江戸時代に埋め立てられた場所なのです。



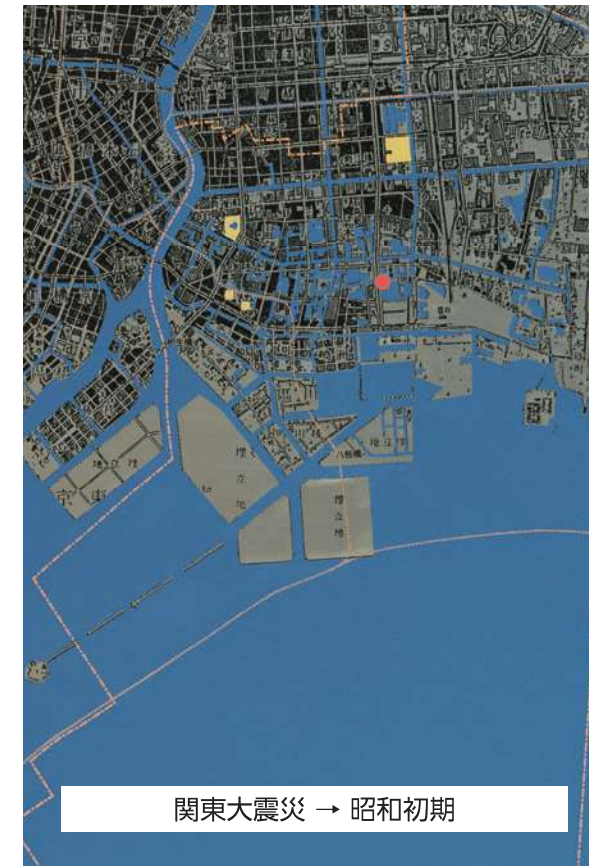
江戸後期 → 明治初期

Chapter

03

大正～昭和初期

昭和初期になると、今の夢の島や豊洲もできてきました。
特に豊洲は、「関東大震災」のがれき処理も兼ねて埋め立てが行われました。



関東大震災 → 昭和初期

Chapter

04

太平洋戦争後

太平洋戦争後は、復興のため港湾施設の整備が必要になったので、大規模な埋め立て、造成が行われました。

海に向かって
広がってきたね。



戦災 → 復興

1956 ～

Chapter

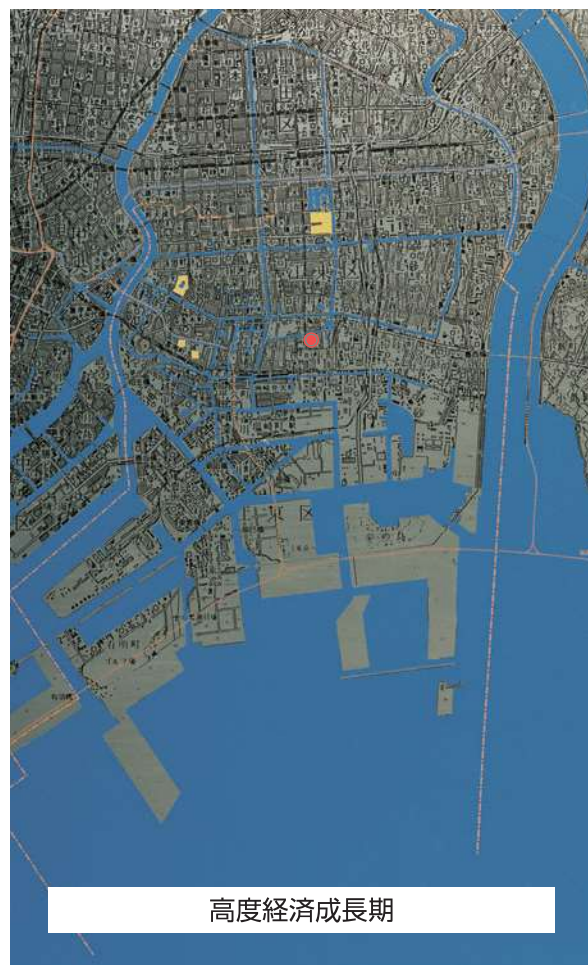
05

高度経済成長期

埋立地を持つ江東区は「ごみ問題」に苦しめられました。

そんな苦労を経て、今の江東区が形作られています。

この苦労を
忘れちゃいけないね!



高度経済成長期

1989 ～

Chapter

06

平成～令和

様々な歴史を経て、明治以降の130年で江東区の面積はなんと約3.7倍に増えました。

もともと海だったところに住んでいる人もいます。



現在

2023 ～

Chapter

07

将来(今後想定される災害)

江東区は土地の成り立ちを見ても、災害のリスクが高い地域です。

近い将来に発生する可能性がある災害を認識し、これに対する備えをしておくことを全ての方が意識するようにしてください。

地震

地震をもっとくわしく! ▶ P.9

首都直下地震が発生した場合、震度6強以上の揺れや液状化現象の発生により、長期間のライフライン停止も想定されています。

■ ライフライン被害と復旧期間

項目	被害想定	復旧日数(目安*2)
電気(停電率)	38.6%	4日
電話(不通率)	7.3%	4日
上水道(断水率)	52.4%	17日
下水道(管きよ被害率)	6.6%	21日
ガス(供給停止率)	100.0%	6週間

*1/首都直下地震(30年以内に70%) *2/東京都全体の復旧までの日数
出所:「首都直下地震等による東京の被害想定(東京都)」

30年以内に70%以上の確率で発生すると言われている首都直下地震*1。
左の表を見てみよう。
首都直下地震が起きると、江東区では、電気・ガス・水道などのライフラインに大きな被害が発生して、復旧までかなりの日数がかかることが予測されているんだ。
万が一のことを考えた備えがとても重要だね。
詳しくはP.9を見てね!



水害

水害をもっとくわしく! ▶ P.11

江東区では、洪水／高潮／大雨による浸水の3つの水害リスクがあります。江東区は、一度、水害が発生すると浸水が長期間継続すると想定されています。



もともと海だった地域、かつ、地盤沈下が原因で、地盤が低い土地も多いから、江東区は水害対策に力を入れているんだ。
左の地図を見てみよう。
想定される最大規模の水害が発生した場合、赤くなっている地域は2週間以上浸水が継続する可能性があるんだ。
詳しくはP.11を見てね!



出所:「江東区洪水高潮ブックレット(江東区)」